

EA798C-52 デジタルタイマー



概要

本器は、タイマ機能のほかカウントアップ(ストップウォッチ)機能、時計機能を搭載しております。それらの機能は以下の様な方法で使用します。

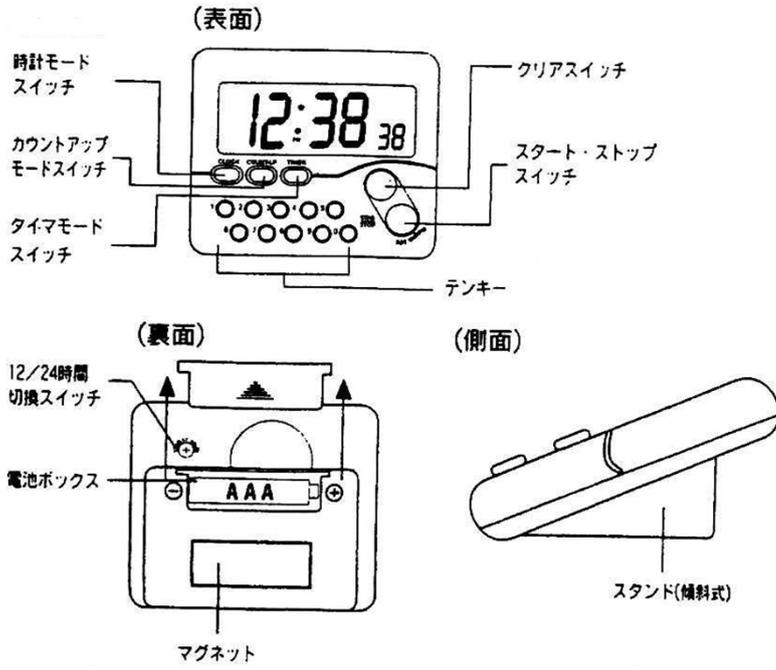
また、機能の切り換え、テンキーでの入力の際は確認音が“ピッ”と鳴りますので、誤操作、誤入力を防ぐことができます。

(機能スイッチ)	(選択モード)	(操作)
CLOCKスイッチ	時計モード	テンキーを押して時刻を設定する
COUNT UPスイッチ	ストップウォッチモード	STARTスイッチを押す
TIMERスイッチ	タイマモード	テンキーを押して、タイマのカウント設定をする

仕様

仕様	
●タイマ機能(TIMER)	
(最大設定時間)	9時間99分99秒
(最小設定時間)	1秒単位
●タイマメモリ機能	
(表示モード“TIMER”)	○
●ストップウォッチ機能(COUNT UP)	
(最大計時)	9時間59分59秒
(最小計時時間)	1秒単位
●時計表示機能(CLOCK)	
表 示	時(12/24時間表示切り換え可能)、分、秒 24時間時計のとき:AM/またはPM表示
電 源	単4電池(UM-4、1.5V)1個
寸 法・重 量	76(W)×64(H)×27(D)mm、約70g
付 属 品	単4電池(UM-4、1.5V)1個、取扱説明書

各部の名称



操作方法

はじめに

- (1) 本体裏の電池カバーを矢印の方向にスライドして、電池カバーを取り外します。
- (2) 付属の電池を装填してください。
電池は、電池ボックス内の+、-表示にしたがって、正しく装填してください。
- (3) 電池の装填が終了したら、電池カバーを元の状態に戻してください。
- (4) 全画面点灯(ブザー鳴動)のあと表示部が"AM12:00 00"の初期表示になります。

タイマの操作方法

- 機能スイッチ"TIMER"を押して、タイマモードにします。
"TIMER"の表示が表示部に点灯します。
 - 表示部に数値残りが無いことを確認してください。何らかの数値が残っているときは"CLEAR"スイッチを押して"0:00 00"表示にしてください。
- (1) テンキーを押して、カウントしたい時間を入力します。
テンキーの入力:(例)9時間59分59秒

 - (2) "START/STOP"スイッチを押すとタイマのカウントダウンがスタートします。カウントの途中でストップさせるときは、再度"START/STOP"スイッチを押します。
 - (3) カウントが終了すると、表示が"0:00 00"となり1分間のブザーが鳴ります。
同時に、カウントアップモードになり、表示部に"TIME'S UP"の表示が点灯し、カウントがアップします。
カウントアップは"STOP"スイッチが押されるまで、または最大カウント数に達するまで続行されます。
 - (4) カウントの途中で"STOP"スイッチが押されたときは、"CLEAR"スイッチを押し、表示残りを消去してください。

(注意)

タイマが作動中は新たな設定はできません。必ずカウントを停止して、以前の設定を"CLEAR"スイッチで消去してから設定をなおしてください。

●タイマメモリ機能

カウントが終了して、同時にカウントアップモードに入りますが、このとき“STOP”スイッチが押されると、直前にセットしたカウント時間が表示されます。このまま“START”スイッチを押すことにより同じカウント時間を何度でも繰り返して行うことができます。

時計の設定方法

- 機能スイッチ“CLOCK”を押して、時計モードにします。
時計機能では、新しく入力すると同時に時刻が更新されますので、何らかの入力がすでになされていても問題ありません。
- “CLOCK”スイッチを数秒押すと入力モードになります。
AMとPMの表示を“スタート・ストップ・スイッチ”を押して切り換えてから下記のように時刻を入力します。
テンキーの入力:(例) 3時25分00秒

0 3 2 5 0 0

(例) 11時35分00秒

1 1 3 5 0 0

※設定終了後、本体裏面の12/24時間切換スイッチで12時間表示、24時間表示の切換えが可能です。

ストップウォッチの操作方法

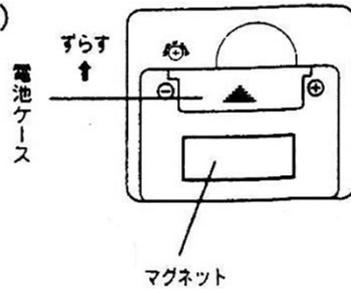
機能スイッチ“COUNT UP”を押して、ストップウォッチモードにします。

- (1)表示が“0 00 00”表示になっていることを確認してください。
表示に何らかの数値が残っているときは、“CLEAR”スイッチを押して、表示をリセット(消去)してください。
- (2)“START/STOP”スイッチを押すとストップウォッチがスタートします。ストップさせるときは、再度“START/STOP”スイッチを押します。
- (3)測定が終了したら、数値をリセット(消去)します。

電池の交換

電池電圧が低下して、表示がされなくなったり誤表示が発生した時は速やかに電池を交換してください。

(本体裏面)



- ①左図のように、電池ケースを矢印の方向へずらします。
- ②古い電池を取り新しい電池と交換してください。電池の極性(+/-)を正しく装填します。
- ③電池ケースを元に戻します。

⚠ 危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。また、電池の保管にも最大の注意をはらってください。

万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中には入れないでください。

⚠ 警告

電池カバーを確実に取りつけてから操作を行ってください。